

目次

(1) 7月14日に広島県で発生した土砂災害について

目次	
項目	備考
(1) 7月14日に広島県で発生した土砂災害について	国土交通省砂防計画課 7月14日発表
(2) 7月16日から大雨による被害状況等について(庄原市)	7月17日発表
(3) 7月16日庄原市豪雨災害に伴う避難勧告基準	庄原市 7月16日発表・配布 (地域:川北町、川西町、西城町)
(4) 緊急災害対策派遣隊(TEC-FORCE)の派遣について	技術企画課 7月17日発表 砂防課 7月17.20.21.22.23日発表
(5) 平成22年7月16日に庄原で発生した集中豪雨に対する現地調査結果(平成22年7月26日現在)について	国土交通省中国地方整備局 広島県土木局 7月26日発表
(6) 要望書 平成22年7月12日からの梅雨前線豪雨による災害の早期復旧等について	7月28日 県知事から国土交通大臣へ提出
(7) 前原国土交通大臣による広島県庄原市の被災地視察のご案内について	8月5日発表(記者クラブ向け)
(8) 平成22年7月豪雨による土砂災害箇所に対する災害関連緊急事業の採択について	砂防課 8月13日採択
(9) 平成22年7月豪雨による土砂災害箇所に対する災害関連緊急事業の採択について	砂防課 9月24日採択
(10) 平成22年7月の梅雨前線豪雨による被災箇所に対する災害関連事業の採択について	道路整備課、河川課 10月8日採択
(11) 防災対応とりまとめ	-

(1) 7月14日に広島県で発生した土砂災害について

7月14日に広島県呉市で発生した土砂災害について 平成22年7月14日 砂防計画課

○広島県呉市安浦町
7月14日13時頃、住宅の裏でがけ崩れ、死者1名、住宅一部損壊

野呂川(広島県呉市安浦町)
最大時間雨量:14日10時~11時、46ミリ
連続雨量:11日~14日、347ミリ

がけ崩れ発生(13時頃)

土砂災害警戒情報発表
14日10:50 解除 14日17:50

大雨警戒発表 13日6:06

国土交通省砂防計画課 7月14日発表

(2) 7月16日から大雨による被害状況等について(庄原市)

(3) 7月16日庄原市豪雨災害に伴う避難勧告基準

(2) 7月16日から大雨による被害状況等について(庄原市)

7月16日から大雨による被害状況等について(庄原市) 22.7.17 pm3:00現在

川北町重行地区
○安否不明・家屋全壊:1人(87歳女性)
○孤立 59世帯147人(避難勧告区域)
⇒避難、救助等済
2世帯5人(避難勧告区域外)⇒救助済
○家屋被害 流出2棟、半壊2棟
○屋根上避難(1名)⇒流水しがみつき⇒救助済

大戸集落
○避難勧告区域:62世帯170人
⇒避難済94人、帰宅76人

西城町東地区
○孤立:JA肥育団地 5人(救助済)
養蜂団地 1人(救助済)
○家屋被害:流出2棟

庄原ダム建設現場
○孤立:13人(救助済)

川西町
○2世帯4人安否不明⇒生存確認

避難所 3箇所145人
北保育所(川北町重行地区):0人
川北小学校(川北町重行地区):37人
西城公民館(大戸集落):94人
高小学校:14人
下川西集会所:0人

(3) 7月16日庄原市豪雨災害に伴う避難勧告基準

7月16日庄原市豪雨災害に伴う避難勧告基準

1. 目的
7月16日に庄原市川北町、川西町、西城町大戸に記録的な集中豪雨が降り、甚大な被害が発生した。被災地域の地盤は脆弱であり、河川は増水し土砂が降り易い状態によってはさらなる被害が発生する状態である。このことより、被災地域の避難勧告地域を指定し被害を最小限におさえる事を目的に被災地域に避難勧告の基準を定める。

2. 避難勧告の基準

対象地域	避難の基準	避難の種別	避難場所	避難責任者(連絡先)	
川北町	下流1の一部(集落)	大雨注意警報の発令 対象地域に10分間雨量が概ね30mm以上の降雨が観測された時または、大雨警戒発表がなされた時	避難準備	庄原市立 川北小学校	女性児童課長
	下流1の一部 下流2の一部 下流3の一部 上流行の一部	大雨警戒発表の発令または、対象地域に時間雨量が概ね20mm以上の降雨が予測される時	避難勧告	庄原市立 川北小学校	女性児童課長
川西町	上川西の一部(国運動)	大雨警戒発表の発令または、対象地域に時間雨量が概ね20mm以上の降雨が予測される時	避難勧告	高自防備センター	女性児童課長
	上川西の一部(大戸1集落)	大雨警戒発表の発令または、対象地域に時間雨量が概ね20mm以上の降雨が予測される時	避難勧告	西城公民館	西城支所長
西城町	大戸大戸の一部	大雨注意警報の発令 対象地域に10分間雨量が概ね30mm以上の降雨が観測された時または、大雨警戒発表がなされた時	避難準備	西城公民館	西城支所長
	嵐田の一部 大戸1の一部 大戸2の一部	大雨警戒発表の発令または、対象地域に時間雨量が概ね20mm以上の降雨が予測される時	避難勧告	西城公民館	西城支所長

注:雨量については、川北町集落地区、大戸集落地区のデータを参考とする。避難勧告等の対象地域は国定「避難勧告対象区」のとおり。

3. 避難勧告の告知の方法
庄原市川北町・川西町:・消防団(川西:三浦分団長、川北:尾原分団長)
・市広報(避難責任者:総務課・運営)
・警察(連絡責任者:総務課・運営)
・自由振興区(連絡責任者:自由振興課)
庄原市西城町:・消防団(大戸:母田分団長)
・市広報(避難責任者:地域課)
・オフトーク・警察(連絡責任者:地域課)
・自由振興区(連絡責任者:地域課)

庄原市 7月16日発表・配布

(4)緊急災害対策派遣隊(TEC-FORCE)の派遣について

(4) 緊急災害対策派遣隊 (TEC-FORCE) の派遣について

資料提供
平成22年7月17日(土)
担当: 技術企画課
担当者: 坂本 智博
内 線: 3942
直通電話: 513-3943

平成22年7月16日に庄原市で発生した集中豪雨に対する被害状況調査等について

庄原市において平成22年7月16日豪雨により多くの被害が発生しており、迅速な被災状況の把握や二次災害防止のため、本日、本報及び庄原市から国土交通省中国地方整備局長に対し、緊急災害対策派遣隊(TEC-FORCE)の派遣を要請しました。

TEC-FORCEの派遣の状況

(1) 中国地方整備局

- 派遣先: 庄原市(17日より)
- 支援内容: 被災状況調査等

(2) 国土交通省(本省)

- 派遣先: 庄原市(18日)
- 支援内容: 災害緊急調査、高度技術指導

(3) 研究機関等(国土交通省 国土技術政策総合研究所、独立行政法人土木研究所)

- 派遣先: 庄原市(18~19日)
- 支援内容: 今後の土砂流出の危険性についての調査

【参 考】緊急災害対策派遣隊(TEC-FORCE)とは

大規模自然災害が発生し、又は発生するおそれがある場合において被災地方公共団体等が行う、被災状況の迅速な把握、被害の発生及び拡大の防止、被災地の早期復旧その他災害応急対策に対する国土交通省の技術的な支援を円滑かつ迅速に実施することを目的としたもの

技術企画課 7月17日発表

資料提供
平成22年7月17日
担当: 砂防課
担当者: 坂本 智博、宮内 隆
内 線: 3853
直通電話: 513-3943

平成22年7月16日に庄原で発生した集中豪雨に対する被害状況調査等について【補足】

TEC-FORCEの派遣の状況
(3) 研究機関等
(国土交通省 国土技術政策総合研究所、独立行政法人土木研究所)

○派遣先: 庄原市(18~19日)

○支援内容: 今後の土砂流出の危険性についての調査

○メンバー

- 国土交通省国土技術政策総合研究所危機管理技術研究センター
土砂災害研究官 西貴生人(こしまさと)
砂防研究室研究官 林真一郎(はやしんいちろう)
- 独立行政法人土木研究所土砂管理研究グループ火山・土石流チーム
主任研究員 山崎隆雄(やまかしたかお)
研究員 清水武市(しみずたけし)

○取材

- 日時: 19日15時(予定)
- 場所: 県庁第1会議室
- 取材の方法: 質疑及び調査結果報告後の取材は可能です。

砂防課 7月17日発表

資料提供
平成22年7月22日
担当: 砂防課
担当者: 坂本 智博、宮内 隆
内 線: 3942
直通電話: 513-3942

平成22年7月16日に庄原で発生した集中豪雨に対する現地調査(7月22日実施)の状況について

庄原市における土砂災害に対し、昨日(7月21日)から中国地方整備局 TEC-FORCE と広島県及び砂防ボランティア広島県協会の合同チームで実施している調査・浸水の危険度調査について、本日(7月22日)の調査状況が中国地方整備局のホームページにアップされますのでお知らせします。

○公表日時: 7月22日 17時以降
○中国地方整備局「防災情報」のホームページアドレス: <http://www.cgr.mlit.go.jp>

なお、最終的な調査結果の報告は7月23日15時30分から翌日1階の役員委員会で行います。

砂防課 7月22日発表

資料提供
平成22年7月20日
担当: 砂防課
担当者: 坂本 智博、宮内 隆
内 線: 3942
直通電話: 513-3943

平成22年7月16日に庄原で発生した集中豪雨に対する被害状況調査の追加実施について

1. 目的
土砂災害に対する調査・浸水の危険度調査
2. 期 限
平成22年7月21日(水)~22日(木)の2日間
(※天候によっては、変更の可能性あります)
3. 調査地区
庄原市の天沖地区(百谷)、緑葉地区、天守地区、上野行地区を予定
4. メンバー
 - 中国地方整備局 TEC-FORCE
5名
 - 広島県
3名
 - 砂防ボランティア広島県協会
8名
 - 調査会社
9名

砂防課 7月20日発表

資料提供
平成22年7月21日
担当: 砂防課
担当者: 坂本 智博、宮内 隆
内 線: 3942
直通電話: 513-3942

平成22年7月16日に庄原で発生した集中豪雨に対する現地調査(7月21日実施)の状況について

庄原市における土砂災害に対し、本日(7月21日)から中国地方整備局 TEC-FORCE と広島県及び砂防ボランティア広島県協会の合同チームで実施している調査・浸水の危険度調査について、本日(7月21日)の調査状況が中国地方整備局のホームページにアップされますのでお知らせします。

○公表日時: 7月21日 18時以降
○中国地方整備局「防災情報」のホームページアドレス: <http://www.cgr.mlit.go.jp>

砂防課 7月21日発表

資料提供
平成22年7月23日
担当: 砂防課
担当者: 坂本 智博、宮内 隆
内 線: 3942
直通電話: 513-3942

平成22年7月16日に庄原で発生した集中豪雨に対する現地調査結果について

平成22年7月23日
国土交通省中国地方整備局
(TEC-FORCE)
広島県土木局
砂防ボランティア広島県協会

- ・豪雨による土砂災害の発生を受け、土石流とげけ崩れを中心に、土砂崩壊が発生した箇所の二次災害防止、周辺地域の危険箇所等の安全性の点検を実施した。
- ・調査結果については、広島県及び庄原市が進める警戒避難、緊急対策、恒久対策の高確率となる予定です。

- 1 平成22年7月21日(水)の調査状況
 - (1) 現地調査人員
 - ・TEC-FORCE(中国地整): 3名
 - ・広島県: 3名
 - ・砂防ボランティア: 8名
 - ・コンサルタント: 3名 総勢: 17名
 - (2) 調査箇所数
55箇所
- 2 平成22年7月22日(木)の調査状況
 - (1) 現地調査人員
 - ・TEC-FORCE(中国地整): 3名
 - ・広島県: 3名
 - ・砂防ボランティア: 9名
 - ・コンサルタント: 3名 総勢: 18名

砂防課 7月23日発表

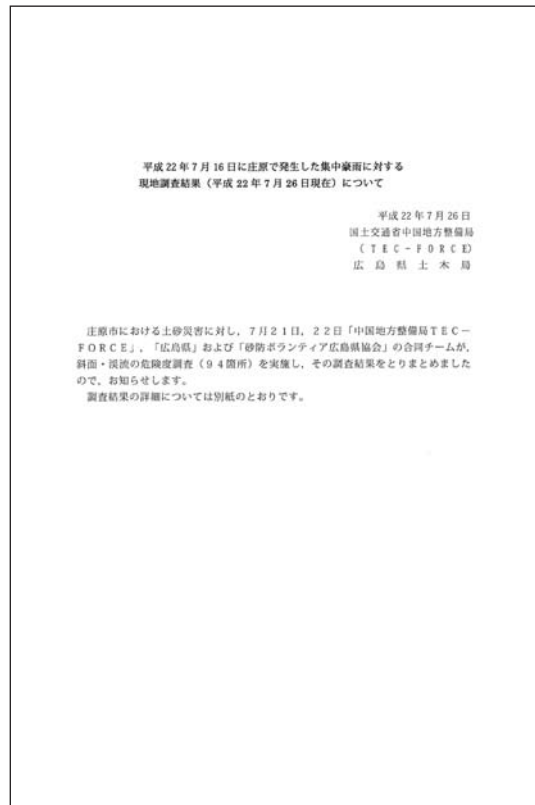
(2) 調査箇所数
39箇所

3 土砂流出の危険度調査の結果
各調査箇所について以下の「危険度」を目安として評価する。

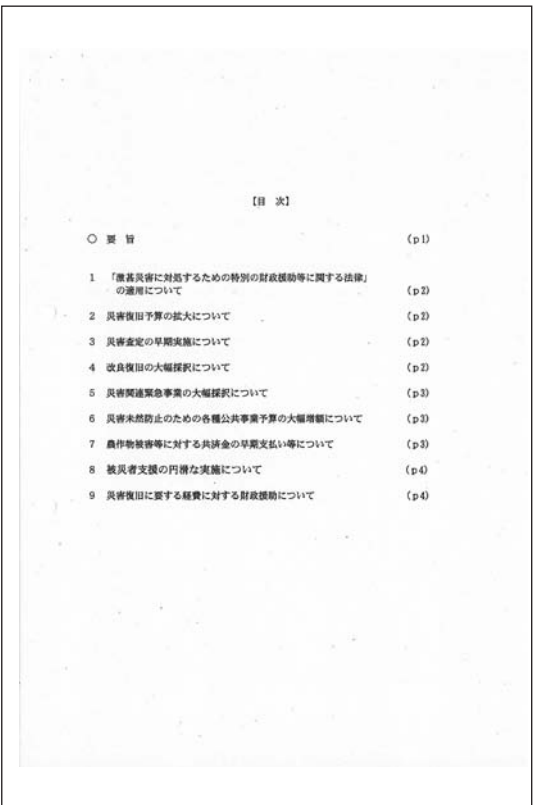
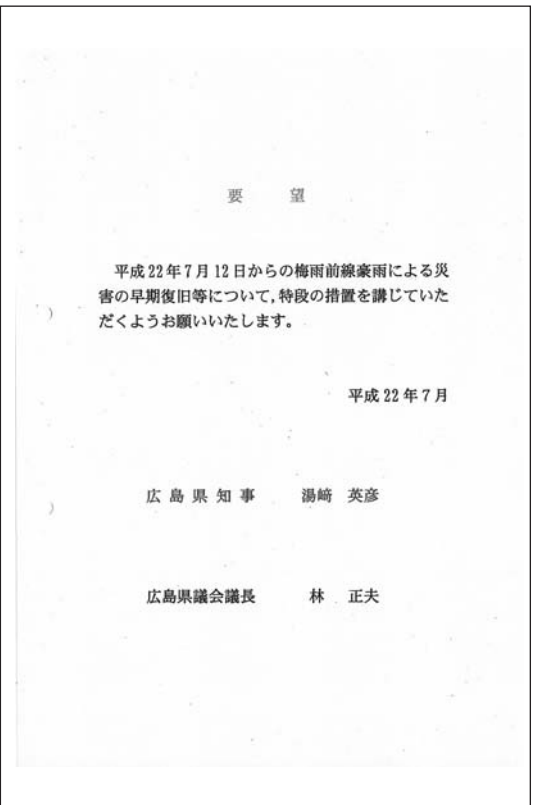
- A 豪雨による土砂流出や斜面崩壊等の恐れがあるため、応急対応が必要なもの。
- B 豪雨による土砂流出や斜面崩壊等の恐れがあるため、降雨状況によっては注意を要するもの。
- C 現状では土砂流出等による被害の恐れは少ないと見込まれるもの。

(5)平成22年7月16日に庄原で発生した集中豪雨に対する現地調査結果(平成22年7月26日現在)について
 (6)要望書 平成22年7月12日からの梅雨前線による災害の早期復旧等について

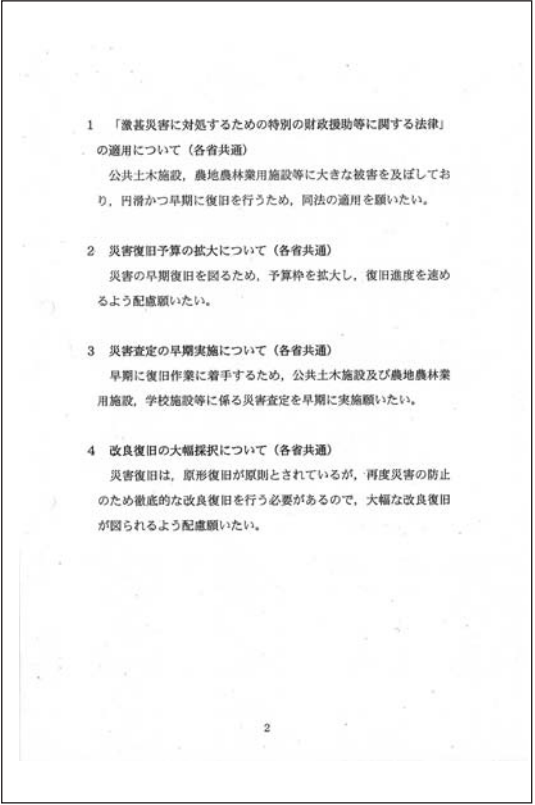
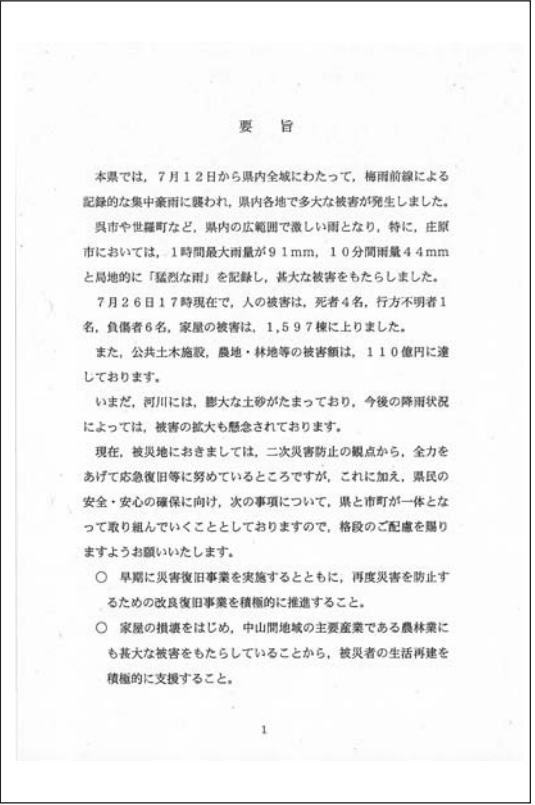
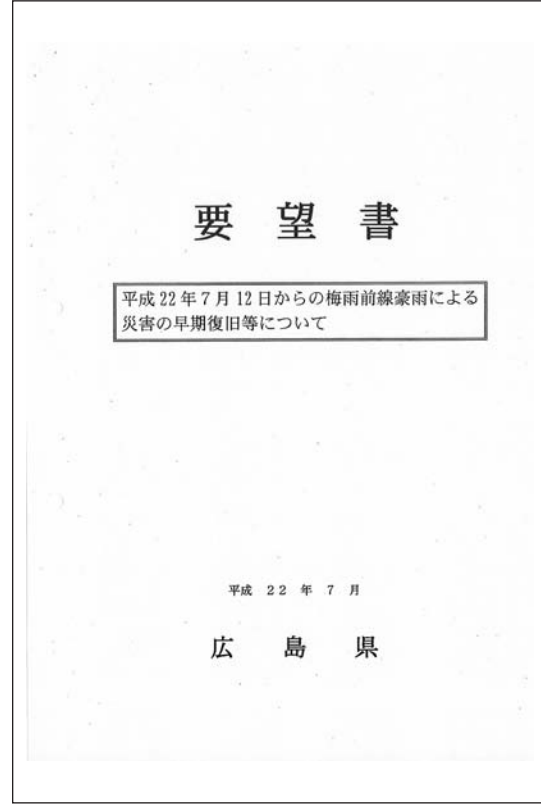
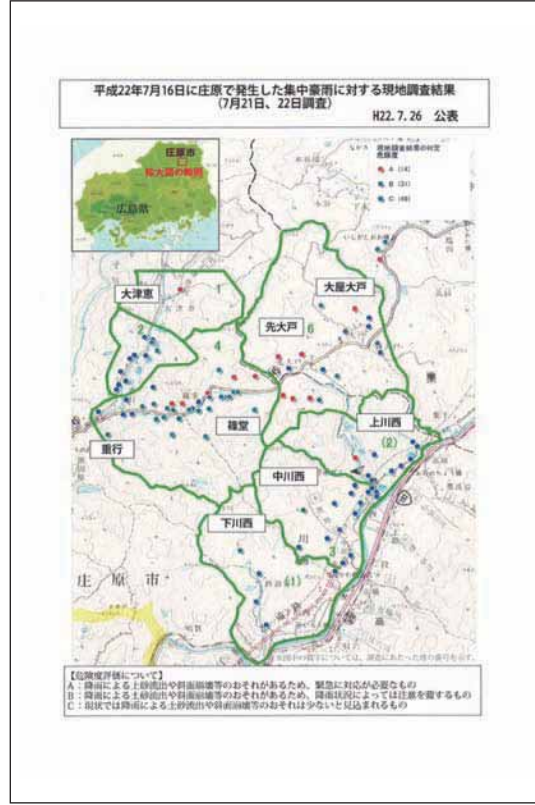
(5)平成22年7月16日に庄原で発生した集中豪雨に対する現地調査結果(平成22年7月26日現在)について



国土交通省中国地方整備局・広島県土木局 7月26日発表



(6)要望書 平成22年7月12日からの梅雨前線豪雨による災害の早期復旧等について



(7)前原国土交通大臣による広島県庄原市の被災地視察のご案内について
(8)平成22年7月豪雨による土砂災害箇所に対する災害関連緊急事業の採択について

5 災害関連緊急事業の大幅採択について（農林水産省・国土交通省）
今回の豪雨により、甚大な土砂災害、山地災害及び地すべり災害を被った箇所が多数あり、早期に復旧を図る必要があるため、災害関連緊急砂防事業、災害関連緊急急傾斜地崩壊対策事業、災害関連緊急治山事業、災害関連緊急地すべり対策事業の大幅採択について、格段の配慮を願いたい。

6 災害未然防止のための各種公共事業予算の大幅増額について（農林水産省・国土交通省）
道路、河川、砂防、急傾斜地、農業基盤、治山及び林道等各種公共施設の早期整備を図り災害の未然防止に資するため、これら公共事業の増額に格段の配慮を願いたい。

7 農作物被害等に対する共済金の早期支払い等について（農林水産省）
農作物などに大きな被害が生じているため、天災融資法の適用と農業共済金の早期支払い等について、格段の配慮を願いたい。

8 被災者支援の円滑な実施について（内閣府・厚生労働省）
今回の豪雨による被災地域の実情を勘案され、災害救助法の円滑な運用について格段の配慮を願いたい。
また、被災者生活再建支援制度の運用に当たっては、被災者すべてが対象となるよう、格段の配慮を願いたい。

9 災害復旧に要する経費に対する財政援助について（総務省）
県及び被災市町が公共施設等復旧のため多額の財政負担を余儀なくされている実態に鑑み、特別交付税及び地方債の増額配分等積極的な財政援助を願いたい。

(7)前原国土交通大臣による広島県庄原市の被災地視察のご案内について

お知らせ
平成22年8月5日
同時発表先：合同庁舎記者クラブ
広島県政記者クラブ
中国地方建設記者クラブ

前原国土交通大臣による広島県庄原市の被災地視察のご案内について

平成22年8月5日（日）に、前原国土交通大臣が先日（7月16日）の集中豪雨により被災を受けた広島県庄原市の視察を行います。
併せて、『建設省（内閣府）災害対策推進部』並びに『厚労省災害対策部』への視察、『広島県防災企業資料館』の視察を行います。
視察のスケジュール等につきましては、「別紙」をご覧ください。
なお、交通事情等により行程の変更もありますのでご留意下さい。また、取材にあたりましては、別紙「取材にあたっての注意事項」をご覧ください。

お問い合わせ先
中国地方整備局 電話：082-221-9231（代表）（平日・昼間）
○取材に関するお問い合わせ
・中国地方整備局 広報広聴対策官 安部 博之
内線：2117（平日・昼間）
携帯：090-1016-0565（休日・夜間）
・中国地方整備局 企画部 総務課長 秋山 昌之
内線：3114（平日・昼間）
携帯：090-4570-0024（休日・夜間）
・庄原市役所 企画課長 電話：0824-73-1101（直通）
携帯：090-7894-4948（休日・夜間）
○行程に関するお問い合わせ
・中国地方整備局 企画部 防災課長 藤井 和之
内線：3411（平日・昼間）
携帯：090-4570-0036（休日・夜間）

8月5日発表 記者クラブ向け

(8)平成22年7月豪雨による土砂災害箇所に対する災害関連緊急事業の採択について

平成22年7月豪雨による土砂災害箇所に対する災害関連緊急事業の採択について

平成22年7月豪雨による広島、広島県及び庄原市の土砂災害箇所に対して、国土交通省より8月13日付けで災害関連緊急事業の採択を受けましたのでお知らせします。
詳細については別紙のとおりです。
なお、そのほかの緊急的な対応が必要な箇所についても、国と連携し協議を行います。

採択箇所	市町	事業区分	箇所	河川/地区名	工法
広島市	砂防	安瀬町安倉中央ハイパス	安倉中央川支川	砂防堰堤	
		安瀬町安倉東四丁目	菅島山山川	砂防堰堤	
		安瀬町白瀬	白瀬地区	法替工など	
広島県市	急傾斜	吉戸町洋井一丁目	洋井一丁目地区	アンカー付法替工など	
		赤穂町	赤穂町大王	王城上地区	法替工など
庄原市	砂防	西郷町先大戸	先大戸川	砂防堰堤	

計 6箇所 約0億円

砂防課 8月13日採択

(9)平成22年7月豪雨による土砂災害箇所に対する災害関連緊急事業の採択について
(10)平成22年7月の梅雨前線豪雨による被災箇所に対する災害関連事業の採択について

(9)平成22年7月豪雨による土砂災害箇所に対する災害関連緊急事業の採択について

平成22年7月豪雨による土砂災害箇所に対する災害関連緊急事業の採択について

平成22年7月豪雨による庄原市の土砂災害箇所に対して、国土交通省より9月24日付けで災害関連緊急事業の採択を受けましたのでお知らせします。
詳細については別紙のとおりです。
なお、呉市4件、江田島市1件、庄原市1件の計6件については、8月13日付けで採択済みです。

採択箇所	市町	事業区分	箇所	河川名	工法
庄原市	砂防	川北町大津部	大津部2	砂防堰堤	
		川北町舞臺	舞臺谷上	#	
		#	舞臺谷中（右1）	#	
#	#	#	#	舞臺谷中（右3）	#

計 4箇所 約5億円

砂防課 9月24日採択

(10)平成22年7月の梅雨前線豪雨による被災箇所に対する災害関連事業の採択について

平成22年7月の梅雨前線豪雨による被災箇所に対する災害関連事業の採択について

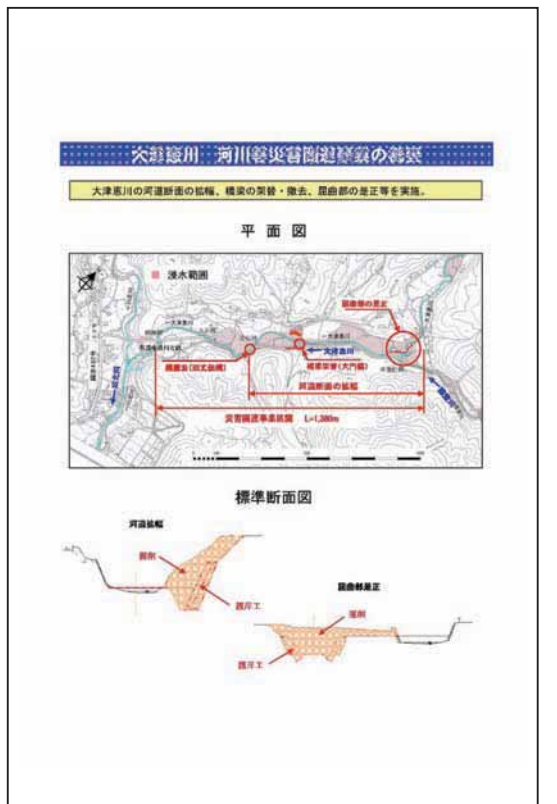
平成22年7月の梅雨前線豪雨による庄原市の被災箇所に対して、国土交通省より10月8日付けで災害関連事業の採択を受けましたのでお知らせします。

採択箇所	市町	事業区分	道路/河川名	箇所	事業費（億円）	関連事業	備考
広島市	河川	一橋川	大津部川	川北町舞臺	約3.2	河川改修 橋脚耐震工	
				大津部川			
道路	広島市	中国道421号線	百城町大塚～川北町舞臺	百城町大塚～川北町舞臺	約4	道路改良 道路改修	
計				2	約7.2		

道路整備課、河川課 10月8日採択



道路整備課 採択



河川課 採択

(11)防災対応とりまとめ

(11)防災対応とりまとめ

日時		気象状況		項目	
月日	時刻	発令項目	発令状況		
7月12日	18:15	大雨注意報	発表	広島市、廿日市市、安芸高田市 他3市町 注意体制へ移行(広島県) その後 県内全域にかけて発表	
	20:03	洪水注意報	発表		広島市、呉市、大竹市 他15市町 その後 県内全域にかけて発表
7月13日	06:08	大雨警報	発表	広島市、大竹市、廿日市市 他2市町 警戒体制へ移行(広島県) その後 県内全域にかけて発表	
	07:10	洪水警報	発表		広島市、呉市、廿日市市 他9市町 その後 県内全域で発表
	08:25	土砂災害警戒情報	発表		広島市 大竹市 廿日市市
	17:40	土砂災害警戒情報	発表		広島市 廿日市市 避難勧告発令(呉市)
7月13日 19:10~29日 10:00				7月14日 7月14日 6:00~15日 9:00 7月14日 6:50~15日 15:00	
7月14日	06:40	土砂災害警戒情報	発表	広島市 廿日市市 三次市 他3市町 避難勧告発令(安芸高田市) 避難勧告発令(広島市)	
	07:00	土砂災害警戒情報	発表		広島市 廿日市市 三次市 他4市町 避難勧告発令(大竹市)
	10:50	土砂災害警戒情報	発表		広島市 呉市 廿日市市 他7市町 避難勧告発令(東広島市)
7月14日 14:15~16日 15:00	17:50	土砂災害警戒情報	解除	全警戒対象地域 非常体制へ移行、災害対策本部 設置(広島県) 災害救助法 適用(呉市、世羅町)	
	18:00				停電復旧作業 完了(呉市、三原市、尾道市 他6市町) 注意体制へ移行 及び、災害対策本部 廃止(広島県)
7月20、21日				ワイヤーセンサー設置:呉市安浦町	
8月13日				災害関連緊急事業の採択(呉市、江田島市を含む6箇所)	
9月21日				7月に県内各地を襲った豪雨災害対策を柱とする補正予算を計上	
10月4日				知事による現地調査(庄原市、世羅町)	
11月1日				一部運休していた呉線 11月1日再開(呉線:竹原-安浦)	

日時		気象状況		項目	
月日	時刻	発令項目	発令状況		
7月16日	14:23	大雨注意報	発表	庄原市 注意体制へ移行(広島県) 庄原市 庄原市 警戒体制(広島県) 警戒体制(庄原市) 非常体制へ移行、災害対策本部 設置(庄原市)	
	16:17	洪水注意報	発表		庄原市
	16:39	大雨警報	発表		庄原市
	16:40				警戒体制(庄原市)
	17:50				非常体制へ移行、災害対策本部 設置(庄原市)
	18:10	土砂災害警戒情報	発表		庄原市
7月16日 18:30~23日 17:30				避難勧告発令(庄原市)	
	19:10			県知事による自衛隊への災害派遣要請 非常体制へ移行、災害対策本部 設置(広島県)	
	21:45	洪水注意報	解除	庄原市	
	22:20	土砂災害警戒情報	解除	庄原市 災害救助法 適用(庄原市) 被災者生活再建支援法 適用(庄原市)	
7月16日~25日				広島県警察による活動	
7月16日~19日				陸上自衛隊第13旅団の活動	

7月17日	午前	県知事のヘリによる上空からの調査及び大津恵川下流の現地調査 TEC-FORCE(緊急災害対策派遣隊)による調査 TEC-FORCE(緊急災害対策派遣隊)による調査 :高度技術指導(災害復旧指導等)
7月18日		TEC-FORCE(緊急災害対策派遣隊)による調査現地調査 :大戸川流域(7月18、19日)、篠堂川流域(7月19日)について土砂流出の危険性調査
7月18日~7月19日		
7月19日	17:00	自衛隊派遣撤収
7月21日	17:00 17:20	災害対策本部廃止、災害復旧対策本部へ移行(県) 断水復旧作業完了(庄原市)
7月21日~7月22日		土砂災害対策に対する斜面・渓流の危険度調査
7月21日~7月30日		庄原市へ広島県職員(情報連絡要員)を派遣
7月28日		平成22年7月12日からの梅雨前線豪雨による災害の早期復旧等について要望(県)
7月30日~8月6日		ワイヤーセンサー設置(7箇所):庄原市
8月8日		前原国土交通大臣による現地視察
8月13日		災害関連緊急砂防事業の採択、災害関連緊急急傾斜崩壊対策事業の採択(先大戸など県下計6箇所)
8月18日	8:30~	災害対策本部廃止、及び、災害復旧対策本部 設置(広島県)
8月23日		広島県議会(建設委員会)による現地調査
8月30日		衆議院(国土交通委員会)による現地調査
9月13日		被災地における公共土木施設の災害査定(国土交通省、中国財務局)
9月21日		住民が庄原市に対して、被災地の買収を求める嘆願書を提出 7月に県内各地を襲った豪雨災害対策を柱とする補正予算を計上
9月24日		災害関連緊急砂防事業の採択(篠堂など県下計4箇所)
9月27日		滝口季彦市長が知事に対して、早期復旧など被災者の生活検討について要望
10月1日		北部建設事務所庄原支所にて、災害復旧チームを設置
10月4日		県知事による現地調査(庄原市、世羅町) 滝口季彦市長が中国地方整備局 福田局長に対して、被災者の土地を活用した復旧・防災事業を要望
10月6日		篠堂川について砂防堰堤を川沿いに集約的に配置する方針
10月28日		水位探知センサー稼働開始(大津恵川、大戸川 2箇所)